令和４年度　授業改善推進プラン

教科（　　国語　　）　学年（　１　学年　）

学力調査・アンケート等の課題分析

質問調査では「『わかった』『できた』と感じる機会があり、分かりやすい。」と答えた生徒が約９２％だが、「授業の最後に学習内容を振り返る場面がある。」と答えた生徒は約７２％である。

授業等の課題分析

授業内容については理解度も高く、大幅な変更を要する状況ではないが、「授業の最後に学習内容を振り返る場面がある。」については、授業最後の振り返りの時間が不足している状況が分かる。

目指す授業

身に付けた新しい知識・技能を振り返り、学習のまとめを行う授業。

授業改善のための具体的な方策

・授業目標に対して達成度や成就感を評価することで、授業内容を振り返る。
・授業最後の振り返りを次時につなげるために、次時の冒頭で再度振り返りを行う。
・授業目標を分かり易く示し、生徒たちと共有することで、授業内容の振り返りをスムーズに行う。
・授業目標と本時の学習をつなぐ発問の工夫やプリント等の提示を行う。

令和４年度　授業改善推進プラン

教科（　　国語　　）　学年（　２　学年　）

学力調査・アンケート等の課題分析

授業アンケートの結果から、「授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されている。」、「授業の最後に学習内容を振り返る場面がある。」、「『学ぶ楽しさ』を感じる。」と答えた生徒は、他の項目と比べ少ない。

授業等の課題分析

・授業のはじめに、授業目標を分かり易く示す必要がある。
・授業の最後に、学習内容を分かり易く振り返る必要がある。
・「学ぶ楽しさ」を感じさせるために、授業内容の工夫が必要である。

目指す授業

・授業目標を分かり易く提示する授業。
・授業の振り返りで、達成感や成就感を実感させる授業。
・体験的な学習を充実させ、日常生活とのつながりを意識させる授業。

授業改善のための具体的な方策

・授業目標や本時の課題が身近な体験と関連していることを実感させ、授業目標を分かり易く提示する。
・授業目標に対して達成度や成就感を評価することで、授業内容を振り返る。
・授業最後の振り返りを次時につなげるために、次時の冒頭で再度、振り返りを行う。
・魅力的な課題・教材の提示するために、生徒自らが問いを見出し、調べてみようとする課題や教材を提示する。

令和４年度　授業改善推進プラン

教科（　　国語　　）　学年（　３　学年　）

学力調査・アンケート等の課題分析

授業アンケートの結果から、「授業の最後に学習内容を振り返る場面がある。」、「『学ぶ楽しさ』を感じる。」と答えた生徒は、他の項目と比べ少ない。

授業等の課題分析

・授業の最後に、学習内容を達成感と成熟感を実感させながら振り返る必要がある。
・進路について意識しつつも、「学ぶ楽しさ」が感じられる授業の工夫が必要である。

目指す授業

・授業の振り返りで達成感や成就感を実感させることで、意欲的に学習に取り組める授業。
・学習内容と日常生活とのつながりを意識させることで、知識を得ることの楽しみが感じられる授業。

授業改善のための具体的な方策

・授業目標に対して達成度や成就感を評価することで、授業内容を振り返る。
・振り返った学習内容が、日常場面でどのように応用されているのか説明を行う。
・進路を意識した学習内容の振り返りを行う。
・魅力的な課題・教材の提示するために、生徒自らが問いを見出し、調べてみようとする課題や教材を提示する。